

ソフトウェアライセンス期間延長業務仕様書

1 業務名

ソフトウェアライセンス期間延長業務

2 業務の内容及び範囲

富山県議会が所有するタブレット端末において現在利用している各種ソフトウェアのライセンスが有効期限を迎えるため、ライセンス期間の延長を行うもの。

3 現在のハード、ソフト環境

(1) タブレット端末環境

- ・製品名及び台数：Microsoft SurfacePro7+(Wifi版)、50台
- ・OS：Windows10 Home
- ・メモリ及びストレージ：8G、SSD128G
- ・管理、利用状況：MDM管理、ドメイン（AD）管理などの集中管理はしておらず、タブレット端末は個人で管理している。議事堂に設置してある無線APに接続して無線でネットワークに接続している。

(2) 主なソフトウェア環境

ア Microsoft365Apps for Business (Microsoft)

- ・ライセンス数量：80ライセンス（ユーザライセンス）
- ・ライセンス有効期間：2023/11/01～2024/10/31まで（1年間）
- ・その他：「富山県議会」でテナント取得済み

イ ウイルスバスタービジネスセキュリティサービス（トレンドマイクロ）

- ・ライセンス数量：50ライセンス（デバイスライセンス）
- ・ライセンス有効期間：2024/02/06～2025/02/05まで（1年間）

4 ライセンス期間の延長

以下のとおり期間の延長を行うものとする。

(1) Microsoft365Apps for Business (Microsoft)

- ・テナントは既存のものを利用する。
- ・ライセンス有効期間は「2024/11/01～2025/10/31」の1年間とする。
ただし、手続きの都合上、始期・終期がこれによりがたい場合は、県議会事務局と協議したうえで、変更を認めるものとする。
- ・既存の管理コンソールやタブレットで必要な作業があれば実施すること。
- ・県議会事務局側で必要な作業等があれば案内すること。

(2) ウイルスバスタービジネスセキュリティサービス

- ・ライセンス有効期間は「2025/02/06～2026/02/05」の1年間とする。
ただし、手続きの都合上、始期・終期がこれによりがたい場合は、県議会事務局

局と協議したうえで、変更を認めるものとする。

- ・各タブレット端末に対して、必要な作業（エージェントインストール、既存のウイルス対策ソフトのアンインストール等）があれば実施すること。
- ・管理コンソール上で管理できるものであること。ただし、管理コンソールはクラウド上で利用できるものであること。（Saas型であること）
- ・ウイルス定義ファイルが常に最新になるものであること。
- ・県議会事務局側で必要な作業等があれば案内すること。

5 成果物

ライセンス情報をまとめた資料

- ・各ライセンスの有効期間
- ・各ライセンスの管理コンソールの操作方法
- ・その他ライセンス期間が延長されたことを示すものとして県議会事務局が指定する資料

7 検収

本仕様書に基づき、各ライセンス期間が延長されていることを確認した後検収する。

8 支払い方法

検収後に、契約金額を一括で支払うものとする。

9 作業期間

契約を締結した日から令和7年3月14日（金）まで

10 その他

(1) 本仕様書は業務内容について示すものであるが、仕様書に記載のない事項であっても、業務の性質上当然実施しなければならないもの及び業務の遂行に必要な事項はすべて実施するものとし、これを業務従事者に周知徹底の上、業務遂行に当たること。

(2) その他、詳細については、県議会事務局と打合せを行うこと。